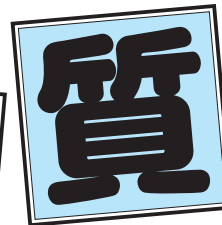
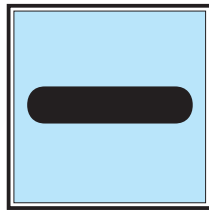


# 市政を問う!



平成28年第4回定例会における「市政に対する一般質問」は、12月12日から14日の3日間行われ、11人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をたどしました。

質問の方法は「①一括方式」、「②一部壇上方式」より、議員が選択して実施しました。

- ①一括方式とは … 議員が一括して壇上で質問し、市長が壇上で一括して答弁した後、再質問を質問席で行う方式です。
- ②一部壇上方式とは … 議員が質問の一部を壇上で質問し、市長が壇上で答弁した後、議員が質問席から一問一答でやり取りする方式です。

**以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。**

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会議会棟1階にある議会図書室にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。

また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。

詳しくは、日南市議会事務局(電話:0987-31-1142)までお尋ねください。

## 〈登壇者と質問項目〉

- ①中尾 貞美 議員 (一部壇上) [IT企業等の今後の展開について、観光の推進について、文化遺産継承について、市内活性化の方策について、道路等の整備について、会派視察研修を通して]
- ②川越 昇 議員 (一部壇上) [地元の人材育成について、マーケティング事業について、道の駅について、公共交通機関について、行財政改革について]
- ③谷口 慎二 議員 (一部壇上) [地域振興について、教育行政について、観光行政について]
- ④杉尾麻起子 議員 (一部壇上) [市長在任の総括について、複合機能ビルの疑問点について]
- ⑤北川浩一郎 議員 (一部壇上) [市長の政治姿勢について、商工・観光政策について、空き家対策について、高齢対策について]
- ⑥郡司 誠秀 議員 (一部壇上) [観光振興について、文化芸術振興について、バイオマスエネルギーについて、企業誘致について]
- ⑦黒部 俊泰 議員 (一部壇上) [子育て支援について、教育行政について、防災について]
- ⑧井福 秀子 議員 (一部壇上) [日南駅構内のトイレの早期修理・改修について、交通安全対策について、待機児童対策について、生活困窮者自立支援事業の取組について]
- ⑨和足 恭輔 議員 (一部壇上) [地域活性化策について、南郷地区の5年後、10年後を見据えたまちづくりについて、ごみリサイクル分別収集について、津波防災訓練について、訪問販売登録制度について]
- ⑩林 一彦 議員 (一部壇上) [議会報告会での市民からの要望について、創客創人について、児童・生徒の安全について]
- ⑪川口 和也 議員 (一部壇上) [ヘイトスピーチ対策等にかかわる条例制定について、介護予防・日常生活支援総合事業の進捗について、臨時・非常勤職員の待遇について、集落生活拠点における将来の地域社会形成について、夕パパ・育ボスの施策展開について、震災派遣職員の対応について]



改政クラブ  
中尾 貞美 議員

「I-T企業の今後の展開について」

(問) 南郷・北郷方面への具体的な企業誘致はどうか。

(答) I-T関連企業誘致は現時点で10社となっている。今後も、本市全体を紹介し、企業の条件に合う地区を最優先にマッチングしていく。

「観光の推進について」

(問) 宮崎日日新聞の「旅のひとこと」欄などで「旅の素晴らしさを発信すべきではないか」。

(答) 県内外でのイベントへの参加や、テレビ・ラジオなどのマスメディアの活用などに努める。

「道路整備について」

(問) 宿之河内林道や青木ヶ窪林道の損傷が大きい。早急に補修できないか。

(答) 林道補修については通行の安全性や利便性と併せ、工法や維持管理も考慮し検討する。

(問) 市道西の園線、大平線、倉掛線などの補修、安全確保対策を問う。

(答) 業者への発注や道路巡視員による補修などを行っている。今後

も適切な維持管理に努める。

「空き家・旧民家について」

(問) 飢肥地区など空き家となっている古民家が多いが、利活用策として古民家再生プロジェクトに取り組む考えはないか。

(答) 平成27年8月から、まちなみ再生コーディネートセンターを配置し、飢肥地区の古民家等の利活用に取り組んでいる。本年度中に実現予定である。

「起業支援について」

(問) 飢肥地区活性化策としてプチ起業塾などの支援策はできないか。

(答) 創業者を対象としたセミナーを開催するとともに、受講修了者には証明書を発行することで、国等の支援措置があるので検討する。

「市民サービスの向上について」

(問) 庁舎建設に際し、大野城市のワンストップサービスなどを参考に、市民窓口の改善に取り組むかどうか。

(答) 新庁舎建設については市民の利便性を念頭に、ワンストップサービスの窓口機能を検討する。



自由民主党日南市議員  
川越 昇 議員

「地元の人材育成について」

(問) 本市の地域特性を活かすための地元の人材育成について、市長の考えはどうか。

(答) 高校生による生まれ育った日南市のことを深く知るきっかけとなる取組は、地域への誇りや愛着を持つことにつながり、将来日南市で活躍してくれる人材育成に寄与することを期待しており、これからもまちづくりのコンセプト「創客創人」を多くの市民の方々と共有し、様々な分野で活躍していただく人材の育成に努める。

「マーケティング事業について」

(問) 農林水産業に関連する事業展開は現在どうなっているのか。

(答) ふるさと納税の返礼品としての取組や、先月、東京での「寅さんサミット」では、みやざき地頭鶏、レモンなどの販売PRを行った。

「道の駅について」

(問) (仮称)道の駅北郷の整備について、補助事業の活用を含め整備計画の全体像を問う。

(答) 道の駅の認定を受けるためには、「休憩機能」「情報発信機能」

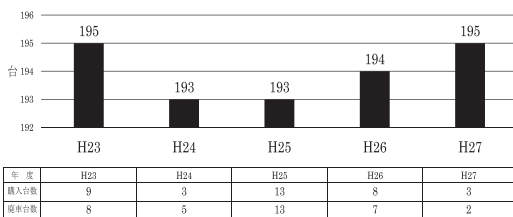
「地域連携機能」の3つの要素が求められるので、今回策定する基本計画において全体像を定めていく。物産館等の整備については、農林水産省の補助事業や過疎債の活用など有利な財源確保に努める。

「行財政改革について」

(問) 公用車の集中管理について、更新や配置の見直しが進まない理由は何か。

(答) 公用車の台数が1台増えた理由は、新たな業務の発生により公用車の配置が必要になったためであり、平成27年度は配置の見直し結果となったが、平成28年度において、2つの課で2台を見直し配置換えを行った。

◎公用車の年次毎台数の実績 (過去5カ年)



◎平成27年度行政組織別の公用車台数一覧表 (合計 195台)

学校教育課	16台	建設課	12台	消防(常備)	18台
生涯学習課	3台	建築住宅課	3台	中部病院	1台
こども課	2台	農村振興課	3台	北郷町総合支所	11台
観光・スポーツ課	8台	下水道課	7台	南郷町総合支所	13台
美化推進課	12台	水道課	14台	財務課(観光・共有)	72台

※公用車(軽四) 非常備及びバック車、バス、リースの給食配達車、所持バイクを除く。  
総数 288台 - (消防 非常備 57台+バック車 6台+バス 4台+リースの給食配達車 3台+所持バイク 3台) = 195台

資料提供：日南市財務課より  
公用車の集中管理の質問で使用したパネルです。



自由民主党日南市議員  
谷口 慎一 議員

### 大島プロジェクトについて

(問)現在の活動状況はどうか。

(答)メンバーによる沿道の草刈りや灯台周辺の環境整備などイメーリアップ活動。また、体験イベントの開催や亜熱帯性果樹などの試験栽培もされている。

### コミュニティバス運行について

(問)現在見直しをされているコミュニティバスの計画について伺う。

(答)現在各地区で、ニーズ調査などを行っており、市民の皆様の利便性を考え柔軟に見直していく。

### 教育行政について

(問)小中学校の緊急連絡網はどうなっているのか。

(答)各学校で電話連絡網を作成している。また、メールによる配信を実施している学校もある。

(問)危険箇所の調査はどうなっているか。

(答)平成26年から毎年小学校5校を対象に合同点検を行っている。

### 防疫について

(問)クルーズ船の寄港により観光

産業が活発化しているが、油津港をはじめ県内の空港・港湾の防疫体制はどうなっているか。

(答)港内の出入り口に車両消毒プールを設置し、車両タイヤの消毒を実施している。また、空港では消毒マット30か所を設置している。さらに、国外から入国される方々のゴルフシューズ消毒も行われている。

(問)本市における口蹄疫等の対応はどうか。

(答)観光地、公共機関での消毒マット設置のお願いや、関係機関と一体となって飼養衛生管理基準の徹底指導を行っている。さらに、家畜保健衛生所や日南保健所の指導を仰ぎながら、防疫演習を行った。



大島の明日に向け、環境整備に汗するプロジェクトメンバー



自由民主党日南市議員  
杉尾麻起子 議員

### 複合機能ビルについて

(問)複合機能ビル建設用地を4千万円で取得し、日南まちづくり株式会社にくらで譲渡したのか。

(答)日南市土地開発公社に先行取得を依頼し、取得金額と同額で譲渡した。

(問)市外業者が土地取得した場合、痛手になると判断する理由は。

(答)市外資本の取得の場合、開発せずに土地凍結の心配があり、まちづくりに大きな支障をきたすと危惧した。

(問)民間法人の複合機能ビルを、市が支援する理由は何か。

(答)日南市中心市街地活性化事業の核となる一つであり、また、市街地の環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給の促進を支援する必要があるため。

(問)日南市も、複合機能ビルに出資しているのか。

(答)3%を出資している。出資額は690万円である。

(問)複合機能ビルの中に、行政機能を配置する理由は何か。

(答)一番の理由は、中心市街地活

性化事業による賑わい創出である。通行人も、3900人と増えている。来年は、4千人を超すと確信している。

(問)現地は、南海トラフによる津波が予想されている場所であるが、「津波防災地域づくりに関する法律」の趣旨に背かないか。

(答)法の趣旨に抵触していないが、避難弱者に対して、避難方法等を確保しながら配慮していく。

(問)子育て支援センター・市民活動センターの家賃はいくらか。

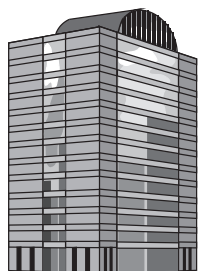
(答)日南まちづくり株式会社とは個別契約ではなく、両施設合わせて月額108万円である。

(問)「創客創人」は、日南市の重点プランであり市行政が取り組む課題である。市民活動センターの運営を一般財団法人に丸投げするのはいかがなものか。

(答)そうは思わない。

(問)子育て支援センターの、木質内装設計業務の入札方法は。

(答)デザイン性などを重視し、特徴を發揮出来るよう、基本設計と実施設計をセットで同じ業者に随意契約した。







自由民主党日南市議員  
北川浩一郎 議員

**大学・専門学校の誘致について**

**(問)** 全国知事会が政府に大学の地方移転を要望した。市長の大学誘致に対しての考えを問う。

**(答)** 地域活性化に大変有効と認識するが、少子化等の影響もあり非常に厳しい。しかし有効な情報が入れれば迅速に対応していく。

**中心市街地活性化について**

**(問)** 破損の激しい岩崎商店街のアーケードをどのように認識しているか。

**(答)** 現在、岩崎商店街振興組合と協議中である。破損したパネルは今年中には撤去する。その後の対策は、組合だけではなく、新たな店舗等も含めた議論が必要である。

**飼肥観光資源について**

**(問)** 服部植物研究所は、世界で唯一の蘚苔類専門研究機関である。飼肥の観光資源に成り得るのではないか。

**(答)** これまでも観光に貢献して頂いている。コケをはじめとする、自然や生態系に関する関心も年々高まっているので、今後も研究所

**空き家対策について**

**(問)** 空き家対策の取組計画書は今年度中に策定できるのか。

**(答)** 空き家対策計画の内容について、基本的な考え方、専門的な意見を聞きながら協議し、来年度中の策定を考えている。

**(問)** 移住定住希望者への情報発信方法と対応策を問う。

**(答)** 空き家情報バンクサイトでの情報発信をしている。現在、サイト内のリニューアルを行っており、物件所有者からの情報収集に努力している。また、移住希望者等の問い合わせについては、移住定住専門員を配置し、希望者への対応を行っている。



服部植物研究所は、世界にひとつしかない蘚苔類の研究所です。

と連携していきたい。

**観光振興について**

**(問)** スポーツキャンプ時の宿泊対策は取れているか。

**(答)** まずは、カープの優勝パレード時に「イベント民泊」制度の活用をしたい。

**(問)** 公民館利用での宿泊はできないか。

**(答)** 公立公民館は、条例や規定上できないが、自治会管理の公民館については、それぞれの使用規定に判断をゆだねる。

**文化センターの充実について**

**(問)** 文化芸術協会の事務局を、1階に設置できないか。

**(答)** 条件的に難しい。油津の複合機能ビル内に創客創人センターを設けるので、そちらの活用も検討していただきたい。

**(問)** 2階多目的室や楽屋に、エレベーター等の設置はできないか。

**(答)** 費用の面と、市公共施設等総合管理計画を踏まえて、研究していく。

**(問)** 2階多目的室は、リハーサル室としての利用はできないか。

**(答)** 所定の利用手続きを取ること、活用は可能である。



自由民主党日南市議員  
郡司 誠秀 議員

**(問)** 文化振興条例の制定はできないか。

**(答)** 策定に向け検討を進める。

**IT企業の誘致について**

**(問)** 誘致のIT企業数と、その男女割、年齢構成、市内外採用内訳、また今後の雇用見込数を問う。

**(答)** 誘致数は10社。7割の36人が女性。年齢は18歳から45歳で、平均年齢27歳。市内33人、市外19人の採用である。5年後には、272人の雇用を見込んでいる。

**(問)** 今後の課題と解決策は。

**(答)** 人材の確保が課題。解決策として、テレワークの推進や、三股町との共同事業、ITセミナーの開催をしている。



星倉にオープンしたIT企業エスプール。業務はコールセンターです。



公明党日南市議員  
黒部 俊泰 議員

### 教育行政におけるデジジー教科書の拡充について

**(問)** 本年、文科省は発達障がいや弱視などの視覚障がい、読み書きが難しい児童・生徒向けの「デジジー教科書」を活用できるようにするため、全国の公立小中学校における、必要人数の調査を実施した。本市の調査結果を問う。

**(答)** 本市においては、「該当なし」と報告している。

**(問)** 2012年の文科省の調査では、読み書きが苦手で学習障がいの疑いのある児童・生徒は、全体の4.5%と報告されている。デジジー教科書の周知・啓発など、今後の取組はどうか。

**(答)** 特別支援教育担当者の研修で周知を図りたいと考えている。自宅で使用したいという要望については、教育委員会を窓口に関係機関と連携を図り対応する。校長会でも現場の状況を把握したい。その結果を見て、今後、必要と思われる生徒たちには、積極的な活用を図る努力が必要と考える。

### 小中学校のトイレ洋式化について

**(問)** 熊本地震に伴い、文科省が実施したトイレの実態調査では、全国の洋式便器率が43.3%にとどまっている。日南市は20.6%。東郷小中学校は、簡易の洋式便器でしのいでいる現状もあり、早急にトイレ洋式化を推進すべきと考えるがどうか。

**(答)** 東郷小中学校に限らず、できる限り早く洋式化していくのが望ましいが、財政的な問題もあり、順次やっていきたいと考えている。

### 防災について

**(問)** 内閣府が策定した「避難所運営ガイドライン」では、市町村の取組として、避難所からのニーズ把握などを「避難所支援班」が担うことになっている。この組織と活動内容を問う。

**(答)** 本市では、災害対策本部の「避難対策部」が対応にあたる。

今回、内閣府から示された19項目の業務のチェックリストも大変参考になると考えており、しっかり活用していきたい。

**(問)** 「被災者支援システム」の導入・運用状況はどうか。

**(答)** 費用対効果を検証している。また、広域的な同一システムの導入に向けた検討も、県と協議している。



日本共産党日南市議員  
井福 秀子 議員

### 日南駅構内トイレの修理、改善について

**(問)** 市の中心にある日南駅構内のトイレは故障で使えない箇所が多く恥ずかしい。一刻も早く修理できないか。

**(答)** JR九州に早急な対応について引き続き要望を重ね、市として何ができるか研究する。

### 待機児童の対策について

**(問)** 待機児童の解消のために保育人材バンク事業を立ち上げる考えはないか。

**(答)** 県が9月に、保育士支援センターを開設し、登録された潜在保育士に職場復帰のための研修を始めた。それに登録して研修を受け求職者となってもらいたい。

### 生活困窮者自立支援事業の取組について

**(問)** 市が社会福祉協議会に委託し、日南市生活自立サポートセンターが事業を展開している。施行から1年8か月が経過したが、市長は事業をどう評価しているか。

**(答)** この支援事業は複雑な要因が絡み、時間を要することも多いが大変重要なものである。今後も関係機関と連携した継続的な支援強化に取り組んでいきたい。

**(問)** 自立相談支援事業の職員体制と人数、研修会参加等の取組を問う。

**(答)** 主任相談員1人、相談支援員兼就労支援員1人を配置し、東京で開催された全国社協主催の研修会に参加している。

**(問)** 就労相談者31人で、就労者が8人と少ないが原因は何か。

**(答)** 複数の生活困窮要因を抱え、解決できず、就労できていない。

**(問)** 行政は支援調整会議に参加し、支援決定を行うことが義務付けられているが、実態はどうか。

**(答)** 11人に支援計画を作成し6回の支援調整会議を開催した。

**(問)** 任意事業として取り組んだものはあるか。

**(答)** 小学生を対象に学習支援事業に取り組み、油津、北郷、南郷の三会場で計27回開催し、延べ431人が参加した。

**(問)** 滋賀県野洲市は先進的にこの事業に取り組んでいる。さらなる事業推進のために、市職員や社協職員を視察に行かせてはどうか。

**(答)** 学ぶことは大切である。経費も含め検討する。





日本共産党日南市議員  
和足 恭輔 議員

**重点戦略プラン（平成27年～31年）の雇用創出策について**

**(問)** 誘致企業数と雇用創出数の現状はどうなっているか。

**(答)** 本年11月現在までの雇用創出数は365人で、産業別内訳では、商工業関連が299人、農業が22人、林業が33人、水産業が11人となっている。なお、企業立地による雇用創出は11社で67人となっている。

**(問)** 今後の取組と雇用創出の見込み数について問う。

**(答)** 企業立地の取組を更に進め、重点戦略プランの重点施策である、農家や中小企業の技術・ノウハウや経営資源を継承するシステムの構築、新たなビジネスチャンスを創出できる人材育成に取り組んでいく。雇用創出の見込みについて具体的数値を示すのは難しいが、5か年の目標700人に対して365人の雇用実績は約1年半で52%の達成率であり、取組は順調に推移している。目標達成に向けた取組を更に進めていく。

**南郷地区のまちづくりについて**

**(問)** 油津地区の中心市街地活性化、北郷地区では道の駅等の取組があるが、南郷地区の取組が見えてこないとの意見があるが、南郷町の5年、10年先を見据えたまちづくりについて問う。

**(答)** 南郷地区では、本年度から地方創生交付金を活用し、串間市と共同による「地域間連携による『DMO』創生プロジェクト事業」に取り組み、観光によって地域が収益を上げるための、民間主体の組織(DMO)作りを検討している。

今後は、このDMOが主体となって南郷地区の大島や串間市の都井岬など魅力ある資源を磨き上げ、マネージメントやマーケティングなどの戦略をもって、付加価値のある観光地づくりを進めていく。

現在、取り組んでいるジャカラソダのまちづくりや、埼玉西武ライオンズのキャンプと連携した更なる交流人口増も図っていく。また「港の駅めいっ」が在る強みを生かしていくことに加え、本年度は南郷町商工会等の「かつおのまち」ブランド化事業による活性化事業に対して、地域商業アシスト事業の中で支援をしているところである。



社民クラブ  
林 一彦 議員

**議会報告会での市政への要望について**

**(問)** 吾田地区の議会報告会で、「吾田地区自治会活動、あがたまちづくり等の活動拠点としての公民館がないので、他の地区にある中央公民館的な施設を検討してほしい」との要望があったが、市長はどのように考えているのか。

**(答)** 吾田地区の公民館は、日南市文化センターの2階会議室を日南市中央公民館として位置づけている。現在、策定を進めている公共施設等総合管理計画において、公共施設の最適配置や長寿命化、既存施設の有効活用を目標に、すべての施設について、今後のあり方の検討を進めていくので、公民館についても、本計画策定後に、方向性を整理していく。

**創客創人について**

**(問)** 若い人の働く場の確保はIT企業の誘致など、市としても取り組んでこられたが、創客創人ビジョン「退職後も働く意欲のある人材と人材不足に悩む中小企業とのマッチング」の現状はどうなっ

ているのか。また、今後の施策はあるのか。

**(答)** 退職後の働く場については、宮崎労働局との協定の中でも情報を共有し、課題解決について取り組んでいる。現在、市内で就職説明会の開催、日南高等職業訓練校での実技指導、移住相談会等での市内企業の説明を実施した。併せて、再任用制度の啓発等も行っている。次の施策として、企業も今まで育ててきた人材に、今後も引き続き活躍してほしいとの希望が多くあることから、再雇用の啓発を進めるとともに、企業の課題を把握するためのフォローアップを入れに行く。

**児童・生徒の安全について**

**(問)** 放課後児童クラブにおける危機管理対策はどうなっているのか。

**(答)** 多くの児童クラブでは、現在、独自のマニュアルの作成を行っており、学校や地域と連携しながら避難訓練を本年度中に実施することとしているが、取組不十分なクラブもある。今後、各学校や地域との連携を図り、すべての児童クラブに対し、マニュアル等の作成及び避難訓練の実施を徹底し、児童の安全確保に努める。



社民クラブ  
川口 和也 議員

**介護予防・日常生活支援総合事業の進捗について**

**(問)** 介護予防・日常生活支援総合事業は、平成29年4月から実施することになっているが、現在、どこまでの内容が固まっているのか、その概要を問う。

**(答)** 実施される介護予防・日常生活支援総合事業の内容については、現在、要支援1及び2の方が利用されている「ホームヘルプサービス」及び「デイサービス」と同じ内容のサービスを実施する。その他、現行の3か月間で自立につなげる「短期集中型」の訪問及び通所サービスを実施する。

**(問)** 厚生労働省から今年10月27日付で「介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な施行について」という通知があり、事業の単価設定についての通知が国から来ているが、単価の設定はどのようにして決めたのか。

**(答)** 厚生労働省の通知では地域支援事業実施要綱等に定める総合事業のサービス単価の設定の在り方について、提供されるサービスご

とに、ふさわしい単価を定める必要があることとされている。本市では、現行相当サービスのほか、短期集中型サービスを実施する準備を進めているところであり、現行相当サービス単価は、国が定めた総合事業のサービス単価を適用し、短期集中型サービスについては、複数の事業所から徴収した見積価額を参考に設定する。

**集落生活拠点における将来の地域社会形成について**

**(問)** 日南市都市計画マスタープランでは、酒谷など5箇所が集落生活拠点とあるが、住民が安心安全に暮らしていける施策は明示されていない。集落生活拠点の将来の在り方について道筋を作る必要はないか。

**(答)** 集落生活拠点は中山間地域が持つ課題が山積していると十分認識している。日常生活の維持を優先するためコミュニティバスの運行をはじめ、買い物弱者の支援や農産物の振興など対策を講じている。このような中、道の駅酒谷のように地域住民が自ら考え、行動して課題解決を図る地域コミュニティの形成が集落の維持にもつながっていくと考える。

**是非、議会を傍聴してみてください！**

■平成29年第1回（3月）定例会開催予定■

- 2月23日 開会、本会議(現年度分提案)、委員会審査(現年度分)
- 2月24日 委員会審査(現年度分)
- 2月27日 本会議(現年度分採決、新年度分提案)
- 2月28日 本会議
- 3月8日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議(一般質問)
- 10日 本会議(一般質問)
- 13日 委員会審査(新年度分)
- 14日 委員会審査(新年度分)
- 15日 委員会審査(新年度分)
- 17日 本会議(採決)、閉会

※日程はあくまで予定であり、議事の都合により変更となる場合があります。

**☆インターネットでも議会がご覧いただけます！**

本会議のようすは、下記の URL より生中継・録画放映でご覧いただけます。(スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。)

<http://www.nichinan-city.stream.jfit.co.jp/>



# 審議結果一覧



※平成28年第4回定例会の審議結果を掲載しております。

番 号	議 案 名	審議結果	
		委員会	本会議
報告第15号	専決処分の報告について	-	終了
報告第16号	専決処分の報告について	-	終了
報告第17号	専決処分の報告について	-	終了
議案第62号	平成28年度日南市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	原案可決
議案第63号	平成28年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第64号	平成28年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第65号	平成28年度日南市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第66号	平成28年度日南市病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第67号	平成28年度日南市簡易水道特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第68号	平成28年度日南市農業集落排水特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第69号	平成28年度日南市漁業集落排水特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第70号	平成28年度日南市公設合併処理浄化槽特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第71号	平成28年度日南市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第72号	平成28年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第73号	平成28年度日南市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第74号	日南市創客創人センター条例	原案可決	原案可決
議案第75号	日南市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第76号	日南市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第77号	日南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第78号	日南市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第79号	日南市税条例等の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第80号	日南市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第81号	日南市交通安全の推進に関する条例	原案可決	原案可決
議案第82号	日南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第83号	日南市リサイクルストックヤード条例	原案可決	原案可決
議案第84号	日南市と串間市との可燃ごみ処理に係る事務の委託に関する規約の変更に関する協議について	原案可決	原案可決
議案第85号	日南市子育て支援センター条例	原案可決	原案可決
議案第86号	日南市運動広場条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決



番 号	議 案 名	審議結果	
		委員会	本会議
議案第 87 号	日南市立体育館条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第 88 号	日南市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第 89 号	日南市体育施設（日南エリア）の指定管理者の指定について	原案可決	原案可決
議案第 90 号	日南市体育施設（北郷エリア）の指定管理者の指定について	原案可決	原案可決
議案第 91 号	日南市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第 92 号	日南都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第 93 号	日南市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第 94 号	日南市水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第 95 号	平成 28 年公共災 第 442 号 鶴戸参宮線 道路災害復旧工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決
陳情第 10 号	「後期高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続を求める意見書」提出に関する陳情書	不採択	不採択
陳情第 11 号	「国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書」提出に関する陳情書	不採択	不採択
陳情第 12 号	「介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書」提出に関する陳情書	不採択	不採択
議員提出議案第 7 号	日南市議会会議規則の一部を改正する規則	-	原案可決

## 採決結果一覧

賛否の別れた議案等における、議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。  
 なお、表中の記号は次のとおりです。（○=賛成 ×=反対 欠=欠席 議=議長）

議案番号	議案名	審査員結果	杉尾麻起子	北川浩一郎	郡司誠秀	谷口慎二	小玉弘明	川越俊泰	黒部俊彦	林一彦	山田一	山本定則	川口和也	前田幸雄	岩永憲明	濱中武紀	福岡浩一	和足恭輔	安竹博	中尾貞美	井福秀子	田中重信	採決結果	
議案第 80 号	日南市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議	○	×	○	原案可決
陳情第 10 号	「後期高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続を求める意見書」提出に関する陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	×	○	×	不採択	
陳情第 11 号	「国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書」提出に関する陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	×	○	×	不採択	
陳情第 12 号	「介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書」提出に関する陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	×	○	×	不採択	

注1) 議長は採決には加わりません。  
 注2) 議案の賛否は原案についての表決です。

# 議会日誌

(10月中旬から12月・抜粋)

## 【10月】

- 13日 埼玉県鴻巣市議会が行政視察のため来訪
- 17日 大分県国東市議会が行政視察のため来訪  
総務文教委員会 公共交通機関との合同意見交換会
- 18日 総合交通・産業活性化対策特別委員会要望活動  
(県・国土交通省・県選出国會議員ほか20日まで)
- 25日 大阪府四条畷市議会が行政視察のため来訪
- 26日 北海道北斗市議会が行政視察のため来訪  
香川県丸亀市議会が行政視察のため来訪
- 27日 「市民と語る日南市議会」(酒谷地区)
- 28日 東京都日野市議会が行政視察のため来訪
- 31日 「市民と語る日南市議会」(飢肥地区)

## 【11月】

- 1日 東京都清瀬市議会が行政視察のため来訪  
石川県小松市議会が行政視察のため来訪  
「市民と語る日南市議会」(北郷・東郷地区)
- 4日 「市民と語る日南市議会」(細田・鶴戸地区)
- 9日 宮崎県高原町議会が行政視察のため来訪  
「市民と語る日南市議会」(南郷地区)
- 10日 宮崎県宮崎市議会が行政視察のため来訪  
兵庫県洲本市議会が行政視察のため来訪  
ICT活用推進特別委員会  
「市民と語る日南市議会」(油津地区)
- 11日 議員懇談会  
「市民と語る日南市議会」(吾田地区)

## 【11月】

- 14日 福岡県大川市議会が行政視察のため来訪
- 16日 宮崎県美郷町議会が行政視察のため来訪  
福岡県福岡市議会が行政視察のため来訪  
千葉県勝浦市議会が行政視察のため来訪
- 24日 議会運営委員会
- 28日 産業建設常任委員会、総合交通・産業活性化対策特別委員会 宮崎県日南土木事務所・宮崎県油津港湾事務所との合同意見交換会

## 【12月】

- 1日 全員協議会、第4回定例会 開会、ICT活用推進特別委員会  
議会だより編集委員会
- 2日 本会議、予算審査特別委員会全体会議  
議会改革推進特別委員会
- 12日 本会議(一般質問)、議会運営委員会
- 13日 本会議(一般質問)
- 14日 本会議(一般質問)、議会報告会班代表者会議
- 15日 委員会審査(16日まで)、  
市民厚生委員会所管事務調査
- 16日 産業建設委員会所管事務調査
- 20日 予算審査特別委員会全体会議、  
予算審査特別委員会分科会長会、  
本会議(採決)、第4回定例会 閉会、  
議会改革推進特別委員会、  
議会だより編集委員会

### ■ご意見をお待ちしております■

議会だよりに関するご意見・ご要望等がありましたら、下記までご連絡ください。

【日南市議会事務局】

TEL 0987-31-1142 / FAX 0987-31-1778

E-mail gikai@city-nichinan.jp



## トピックス

### 平成29年消防出初式は屋内で開催!!



去る1月8日、日南市消防出初式が行われました。

例年、飢肥本町河原までの行進や、一斉放水など盛大に行われますが、前日夜からの雨の影響で、

16年振りに日南総合運動公園内おびすぎドームで開催されました。

消防団員の皆様には、日頃から地域に密着して、住民の安心と安全を守っていただいておりますことに、心より敬意を表します。

## 編集後記

議会が開催する「市民と語る日南市議会」も、本年度3回目となりました。少しでも市民の皆様が議会活動を理解していただくために、毎回反省を踏まえ、新たな取組に努めています。

今回は全地区に於いてプロジェクトを活用して、グラフや写真で示しながら、本議会や委員会での審議内容を報告させていただきました。

語る会の目的は、議会のことがよくわからないという市民の声と、対話を通して具体的に市民と議会との距離を埋めたいとの、双方の思いがあります。

日常活動の中で、できるだけ多くの市民の意見を聴くことで、市政の方向性を判断するように努めています。が、わたくしたち議員は、ややもすれば特定の意見に左右されたり、知識や経験の不足から、議決に際し、最後まで考慮する場合もあります。

皆様からの意見や提言は、貴重な議会活動の原動力となります。

今後とも、議会に対する暖かく厳しいご意見をお願いいたします。

(記) 田中 重信

### 【議会だより編集委員会】

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 林 一彦  |
| 副委員長 | 郡 誠   |
| 委員   | 北川 浩一 |
|      | 黒部 俊郎 |
|      | 足部 泰  |
|      | 和田 重信 |